

# 令和7年度春期 健康食品管理士/食の安全管理士 認定試験問題

◎ 指示があるまで開かないこと。(2025年5月18日)

|      |  |    |  |
|------|--|----|--|
| 受験番号 |  | 氏名 |  |
|------|--|----|--|

## 注意事項

1. 解答時間は次のとおりとする。  
13時00分～15時30分
2. 解答方法は次のとおりである。
  - 1) 各問題には1から5までの五つの選択肢があるので、そのうち質問に適した答えを1つ選び、次の例にならってマークシート用紙に記入すること。  
(例)問題 101. 県庁所在地はどれか。

- 1) 栃木市
- 2) 川崎市
- 3) 神戸市
- 4) 倉敷市
- 5) 別府市

正解は「3」であるからマークシート用紙の

101    (1)    (2)    (3)    (4)    (5)    のうち (3) をマークして

101    (1)    (2)    ●    (4)    (5) と記入すること。

- 2) 答案の作成には鉛筆を使用し、濃くマークすること。  
良い解答の例: ● (濃くマークすること)  
悪い解答の例:    (解答したことにならない)
- 3) 答えを修正した場合は、必ず消しゴムであとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色を残したり「~~X~~」のような消し方などをしたりすると、修正したことにならないので注意すること。
- 4) マークシートは折り曲げたりメモやチェックで汚したりしないように注意すること。
- 5) この問題用紙は持ち帰ること。

2025

問題 1. 昭和 23 年の日本人の死因第 1 位の疾患はどれか。

- 1) 結核
- 2) 肺炎
- 3) 心疾患
- 4) 悪性新生物
- 5) 脳血管疾患

問題 2. 「汝の食事を薬とし、汝の薬は食事とせよ」といったのは誰か。

- 1) ダーウィン
- 2) 玄宗皇帝
- 3) 貝原益軒
- 4) ヒポクラテス
- 5) セントジオルジー

問題 3. 食品の第 2 次機能に最も関係するのはどれか。

- 1) 豚肉が筋肉のアミノ酸源となる。
- 2) 野菜の食物繊維が便秘を改善する。
- 3) バターの油がエネルギー源となる。
- 4) にんにくの成分がビタミン B<sub>1</sub> の吸収を促進する。
- 5) ごま油を加えることで食欲が増進する。

問題 4. フードファディズムの意味はどれか。

- 1) 栄養機能の過小評価
- 2) 食品添加物排斥運動
- 3) 食品表示の正確さを高める運動
- 4) 食品の内容量の正確さを高める運動
- 5) 食品の健康等におよぼす効果の過大評価

問題 5. 食薬区分とはどのような分類か。

- 1) 薬と食の 2 区分
- 2) 食品、医薬品、医薬部外品の 3 区分
- 3) 毒性の強い生薬、毒性の弱い生薬、毒性のない生薬を食品とする 3 区分
- 4) 毒性の強い生薬、毒性の弱い生薬、いわゆる食品の 3 区分
- 5) 毒性の強い生薬、毒性の弱い生薬、毒性のない生薬、いわゆる食品の 4 区分

問題 6. 次の各食品成分を右側の溶媒で抽出し、食品として供するとき厚生労働省の判断を必要とするのはどれか。

- 1) 人 参            \_\_\_\_\_    熱 水
- 2) ゴ マ            \_\_\_\_\_    冷エタノール
- 3) ドクダミ        \_\_\_\_\_    冷 水
- 4) 梅                \_\_\_\_\_    クロロホルム
- 5) ショウガ        \_\_\_\_\_    熱エタノール

問題 7. 次のうち、食品としての販売が認められないのはどれか。

- 1) エニシダの花
- 2) シナボタンヅルの葉
- 3) イチイの果実
- 4) テンダイウヤクの実
- 5) ウドの根茎

問題 8. 「ある物質が毒物であるか無いかは単にその量に依存する」ということを最初に言った学者は誰か。

- 1) デカルト
- 2) ブテナント
- 3) パラケルスス
- 4) ワールブルグ
- 5) ケンドリュウ

問題 9. 正しいのはどれか。

- 1) 健康食品は医薬品と相互作用はない。
- 2) 健康食品で病気を治療するよう薦める。
- 3) 栄養素には一般的に摂取上限値がある。
- 4) 健康食品は食品なのでどれだけ食べても安全である。
- 5) 食品から抽出したものは安全性確認の必要はない。

問題 10. 輸入されたダイエット食品に混入していた覚せい剤取締法違反になる素材はどれか。

- 1) モルヒネ
- 2) エフェドラ
- 3) ジブトラミン
- 4) マジンドール
- 5) リン酸ジヒドロコデイン

問題 11. 平成 17 年に中国からの輸入ダイエット食品に混入され死者まで出した事件に使用されていたのはどれか。

- 1) 下 剤
- 2) 糖尿病薬
- 3) 血圧治療薬
- 4) 未承認医薬品
- 5) コレステロール低下薬

問題 12. 厚生労働省が平成 17 年に「錠剤、カプセル等の形状をとる健康食品に対して、品質と安全性の確保に関するガイドライン」を示したが、そこで健康食品の製造にあたって推奨したのはどれか。

- 1) I S O
- 2) G M P
- 3) H A C C P
- 4) Q C 室設置
- 5) Q C 管理者の常置

問題 13. 保健機能食品はどの組み合わせを指すか。

- 1) 機能性表示食品 栄養機能食品 病者用食品
- 2) 特定保健用食品 栄養補助食品 機能性表示食品
- 3) 栄養機能食品 病者用食品 アレルゲン除去食品
- 4) 特定保健用食品 栄養機能食品 機能性表示食品
- 5) 特定保健用食品 機能性表示食品 スマイルケア食品

問題 14. 特定保健用食品の許可要件でない事項はどれか。

- 1) 病者に対しても有効性が担保されていること。
- 2) 健康の維持増進に寄与することが期待できるものであること。
- 3) 関与成分について定性および定量試験方法が明らかにされていること。
- 4) 同種の食品が一般に含有している栄養成分の組成を著しく損なったものでないこと。
- 5) 関与成分について、保健の用途の根拠が医学的、栄養学的に明らかにされていること。

問題 15. 規格基準型の特定保健用食品素材として、認められている保健機能はどれか。

- 1) 血圧が気になる方に
- 2) コレステロールが気になる方に
- 3) お腹の調子が気になる方に
- 4) 骨の健康を維持したい方に
- 5) 歯の健康が気になる方に

問題 16. 栄養機能食品の表示として正しいのはどれか。

- 1) マグネシウムは糖尿病に有効な栄養素です。
- 2) ビタミンCはがん予防に有効な栄養素です。
- 3) ビタミンDは骨の形成を助ける栄養素です。
- 4) クロールはペラグラに有効な栄養素です。
- 5) ビタミンB<sub>1</sub>は疲労回復に有効な栄養素です。

問題 17. 葉酸の栄養機能食品としての一摂取量上限値はどれか。

- 1) 200  $\mu$ g
- 2) 500  $\mu$ g
- 3) 1,000  $\mu$ g
- 4) 2,000  $\mu$ g
- 5) 3,000  $\mu$ g

問題 18. 健康食品管理士の消費者への対応で、まず行わなければならないことは何か。

- 1) 健康食品の有効性を良く説明をする。
- 2) 病状を聞き出して健康食品を勧める。
- 3) 健康食品は食品なので安全であることを説明する。
- 4) 消費者がどんな健康食品を摂取しているかを聞き出す。
- 5) 医薬品と食品の相互作用はあまり心配ないと説明する。

問題 19. 栄養機能食品として亜鉛に認められている表示はどれか。

- 1) 精力減退に有効な栄養素です。
- 2) 味覚を正常に保つのに必要な栄養素です。
- 3) 多量摂取で銅の吸収を促進する栄養素です。
- 4) 乳幼児は不足がちなので摂取を勧める栄養素です。
- 5) たんぱく質・核酸の合成を抑制する栄養素です。

問題 20. 平成 27 年 4 月から栄養機能食品として認められた栄養素はどれか。

- 1) セレン
- 2) クロム
- 3) コリン
- 4) 食物繊維
- 5) n-3 系脂肪酸

問題 21. 栄養機能食品としてのナイアシンに認められている表示はどれか。

- 1) NADの生成原料となります。
- 2) メタボの人の減量に有効な栄養素です。
- 3) ペラグラの予防効果があります。
- 4) 皮膚や粘膜の健康維持を助ける栄養素です。
- 5) 肝臓病の方の補助栄養素として有効です。

問題 22. 小麦アルブミンに認められている主たる血糖値上昇抑制作用はどれか。

- 1) 解糖系の促進
- 2) アミラーゼの阻害
- 3) グルカゴン分泌阻害
- 4) グリコーゲン合成促進
- 5) 組織への血糖取り込み促進

問題 23. 中性脂肪の吸収抑制に用いられている特定保健用食品素材はどれか。

- 1) パラチノース
- 2) 難消化性デンプン
- 3) ふすま由来食物繊維
- 4) 大豆イソフラボン
- 5) ウーロン茶ポリフェノール

問題 24. リン脂質結合ペプチドに認められている効果はどれか。

- 1) 神経伝達物質の生成
- 2) 末梢血管拡張
- 3) カルシウムの吸収促進
- 4) 成長ホルモンの分泌促進
- 5) コレステロールの低下

問題 25. 腸管からのカルシウムの吸収を促進する特定保健用食品素材はどれか。

- 1) ラウリン酸
- 2) ポリグルタミン酸
- 3) オレイン酸
- 4) カプロン酸
- 5) イソクエン酸

問題 26. フラボノイド骨格を有する化合物はどれか。

- 1) ポリアミン
- 2) 胆汁酸
- 3) アラキドン酸
- 4) スフィンゴミエリン
- 5) エピガロカテキン

問題 27. 食物繊維はどれか。

- 1) ポリオール
- 2) アガロース
- 3) ムメフラール
- 4) カルノソール
- 5) ゼアキサンチン

問題 28. クルクミンを成分として含むものはどれか。

- 1) 豆乳
- 2) ウコン
- 3) モロヘイヤ
- 4) カワラタケ
- 5) 杜仲葉エキス

問題 29. 運動選手などが疲労回復、筋力増強を目的に良く使用している健康食品はどれか。

- 1) 酸性アミノ酸
- 2) 含硫アミノ酸
- 3) 分岐鎖アミノ酸
- 4) 塩基性アミノ酸
- 5) 芳香族アミノ酸

問題 30. テアニンに関して民間で広く知られている作用はどれか。

- 1) 鎮静作用
- 2) 抗肥満作用
- 3) 筋肉増強作用
- 4) 血糖上昇抑制作用
- 5) 脂肪合成促進作用

問題 31. アガリクスの有効成分とされているのはどれか。

- 1)  $\beta$ -D-グルカン
- 2) コンドロイチン硫酸
- 3) コエンザイム Q10
- 4) アントシアニン
- 5) ラクトフェリン

問題 32.  $5\alpha$ -リダクターゼ阻害により前立腺肥大に有効とされるのはどれか。

- 1) カモミール
- 2) ロイヤルゼリー
- 3) ノコギリヤシ
- 4) ビフィズス菌
- 5) 松樹脂

問題 33. アセロラに最も多く含まれている栄養成分は何か。

- 1) コリン
- 2) レチノール
- 3) イソロイシン
- 4) ゲニステイン
- 5) アスコルビン酸

問題 34. 正しいのはどれか。

- 1) 脂肪酸合成は同化である。
- 2) 異化ではATPが消費される。
- 3) たんぱく質は非熱量素である。
- 4) 糖質は主に身体の構成成分として働く。
- 5) 人体構成成分中のミネラルの割合はたんぱく質より多い。

問題 35. 正しいのはどれか。

- 1) 胃酸の主成分は酢酸である。
- 2) 膜消化は小腸上皮で行われる。
- 3) 2価鉄は酸化されてから吸収される。
- 4) レプチンは食欲促進ホルモンである。
- 5) 短鎖脂肪酸の吸収には胆汁酸が必須である。

問題 36. 多糖糖類はどれか。

- 1) グルコース
- 2) マルトース
- 3) グリコーゲン
- 4) リボース
- 5) スクロース

問題 37. 解糖系の酵素でないのはどれか。

- 1) アルドラーゼ
- 2) ヘキソキナーゼ
- 3) ピルビン酸キナーゼ
- 4) グルコキナーゼ
- 5) ピルビン酸デヒドロゲナーゼ

問題 38. T C A回路について正しいのはどれか。

- 1) NADHを消費する。
- 2) クエン酸は構成成分である。
- 3) FADを生じる。
- 4) リボソームで行われる。
- 5) COを生じる。

問題39. 酸化的リン酸化によりA T Pを生成するのはどこか。

- 1) 粗面小胞体
- 2) ゴルジ装置
- 3) リボソーム
- 4) ミトコンドリア
- 5) リソソーム

問題40. インスリンについて正しいのはどれか。

- 1) 糖新生を抑制する。
- 2) 空腹時には分泌されない。
- 3) 肝臓でのグリコーゲン分解を促進する。
- 4) 筋肉のグルコースの取り込みを抑制する。
- 5) 脂肪組織のホルモン感受性リパーゼを促進する。

問題 41. 必須脂肪酸はどれか。

- 1) オレイン酸
- 2)  $\alpha$ -リノレン酸
- 3) パルミチン酸
- 4) アセト酢酸
- 5) ステアリン酸

問題42. リポたんぱく質について正しいのはどれか。

- 1) カイロミクロンは肝臓で作られる。
- 2) LDLはVLDLより比重が小さい。
- 3) リポたんぱく質リパーゼはトリアシルグリセロールを分解する。
- 4) HDLは肝臓から末梢組織中へコレステロールを運ぶ。
- 5) LDLはVLDLよりトリアシルグリセロールの量が多い。

問題 43. 脂肪酸の $\beta$ -酸化過程で生じるのはどれか。

- 1) FAD
- 2) ピルビン酸
- 3) アセチルCoA
- 4) NADPH
- 5) CO<sub>2</sub>

問題 44.  $\gamma$ -アミノ酪酸 (GABA) 合成の基質となるのはどれか。

- 1) アルギニン
- 2) トリプトファン
- 3) アスパラギン酸
- 4) グルタミン酸
- 5) グルタミン

問題 45. 尿素回路の成分はどれか。

- 1) アラニン
- 2) トリプトファン
- 3) オルニチン
- 4) イソロイシン
- 5) システイン

問題 46. 正しいのはどれか。

- 1) 血清ナトリウム濃度は腎糸球体で調節されている。
- 2) カリウムイオンは血圧を低下させる。
- 3) ナトリウムイオンは細胞内の主な陽イオンである。
- 4) 体液の pH が上昇傾向にある状態をアシドーシスと呼ぶ。
- 5) クロールイオンはマグネシウムイオンとほぼ平行して増減する。

問題 47. 肝細胞がエネルギー源として利用できないのはどれか。

- 1) 乳酸
- 2)  $\beta$ -ヒドロキシ酪酸
- 3) グルタミン酸
- 4) アラニン
- 5) グリセロール

問題 48. 日本人の食事摂取基準で生活習慣病の一次予防を目的に設定されているのはどれか。

- 1) 推奨量
- 2) 目標量
- 3) 目安量
- 4) 耐容上限量
- 5) 推定平均必要量

問題 49. 次のマークが表示されている食品はどれか。

- 1) 認定健康食品
- 2) 栄養機能食品
- 3) 特別用途食品
- 4) 特定保健用食品
- 5) 機能性表示食品



問題 50. アレルギー物質を含む表示として義務づけがされているのはどれか。

- 1) さ け
- 2) い くら
- 3) りんご
- 4) か に
- 5) 豚 肉

問題 51. 食品のリスク分析について、正しいのはどれか。

- 1) 天然に存在するものは安全と考えられる。
- 2) 放射性物質の基準値は、健康障害が生じる量を示す。
- 3) リスクマネジメントによってリスクをゼロにすることができる。
- 4) 食品安全委員会はリスクを評価する機関として厚生労働省に属している。
- 5) リスク評価、リスク管理、リスクコミュニケーションの3つの要素からなる。

問題 52. 相対危険について正しいのはどれか。

- 1) 横断研究で求められる。
- 2) 症例対照研究で求められる。
- 3) 前向きコホート研究で求められる。
- 4) 曝露群と非曝露群のリスクの差で求められる。
- 5) 曝露の除去により予防可能な人口割合をしめす。

問題 53. 疫学研究のデザインとして因果関係を証明する力が最も強いのはどれか。

- 1) 横断研究
- 2) 症例対照研究
- 3) コホート研究
- 4) 無作為比較対照試験
- 5) 非無作為比較対照試験

問題 54. 食品添加物の ADI について、正しいのはどれか。

- 1) 動物実験から得られる最大無作用量を基に求められる。
- 2) ヒトが1週間に摂取できる量を定めたものである。
- 3) LD<sub>50</sub> 値に 1/100 を乗じて ADI が求められる。
- 4) 食品添加物の使用基準は ADI の 80% と定められている。
- 5) 実験動物が一生摂取しても影響が現れない量と定義されている。

問題 55. 食品添加物と用途の組合せで正しいのはどれか。

- |                      |       |     |
|----------------------|-------|-----|
| 1) β-カロテン            | _____ | 着色料 |
| 2) ジフェニル             | _____ | 保存料 |
| 3) 亜硫酸ナトリウム          | _____ | 発色剤 |
| 4) アルギン酸             | _____ | 酸味料 |
| 5) ヒドロキシプロピルメチルセルロース | _____ | 苦味料 |

問題 56. 青梅と最も関連の深い有毒成分はどれか。

- 1) ソラニン
- 2) アコニチン
- 3) アミグダリン
- 4) サキシトキシン
- 5) テトロドトキシン

問題 57. 農産物の残留農薬基準を定めている法律はどれか。

- 1) J A S 法
- 2) 農薬取締法
- 3) 食品衛生法
- 4) 食品安全基本法
- 5) 医薬品医療機器等法 (薬機法)

問題 58. 正しいのはどれか。

- 1) イタイイタイ病の原因は鉛である。
- 2) 無機水銀は有機水銀より毒性が強い。
- 3) アフラトキシンはカビ毒の一種である。
- 4) P C B は米に蓄積して食品公害を引き起こした。
- 5) 調整粉乳によるヒ素ミルク中毒事件は工場排水が原因である。

問題 59. 栄養アセスメントの中で、動的栄養指標に該当するのはどれか。

- 1) 皮下脂肪厚
- 2) 下腿周囲長
- 3) 体重減少率
- 4) 血中アルブミン
- 5) 血中トランスフェリン

問題 60. マラスムスに比べてクワシオルコルの特徴として正しいのはどれか。

- 1) 予後は比較的良い。
- 2) 免疫力が著しく低下する。
- 3) 著名な体重減少がみられる。
- 4) エネルギー摂取量が少ない。
- 5) 血清アルブミン値は維持される。

問題 61. ビタミンB<sub>1</sub>の欠乏症に該当するのはどれか。

- 1) 脚 気
- 2) 口内炎
- 3) くる病
- 4) 壊血病
- 5) 夜盲症

問題 62. 肥満症の栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 脂質は1日に10g以下に制限する。
- 2) 主食・主菜・副菜のバランスを整える。
- 3) ビタミンのサプリメントを必ず摂取する。
- 4) きのこと類や海藻類などの食物繊維を制限する。
- 5) 超低エネルギー食 (VLCD) は1000 kcal/日とする。

問題 63. 高尿酸血症の栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 鶏卵の摂取を制限する。
- 2) 水分は2L/日を見安に飲水する。
- 3) 肉類を中心にした調理を勧める。
- 4) アルコール類の中では、ビールを制限する。
- 5) エネルギーは35 kcal/kg 標準体重/日を基本とする。

問題 64. 高血圧症の栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 食塩摂取量は9g未満にする。
- 2) 減塩調味料は一般家庭では使用できない。
- 3) 血中ナトリウム値から食塩摂取量が算出できる。
- 4) 腎疾患を合併する場合には塩化カリウムを食塩として代用できる。
- 5) カリウムを多く摂取するとナトリウムの排泄を促すことができる。

問題 65. 肝疾患の栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 慢性肝炎ではたんぱく質制限食が基本となる。
- 2) 肝性脳症がある場合は芳香族アミノ酸が有効である。
- 3) 高アンモニア血症の場合は脂質制限食が基本となる。
- 4) アルコール性肝障害ではエネルギー制限食が基本となる。
- 5) 脂肪肝では炭水化物またはアルコール摂取量過剰を改善する。

問題 66. クロウン病活動期の栄養療法について、誤っているのはどれか。

- 1) 低栄養になるリスクが高い。
- 2) 低エネルギー食を基本とする。
- 3) ビタミン欠乏症になるリスクが高い。
- 4) 海藻やきのこ類は禁止することが望ましい。
- 5) 脂質制限の範囲内で多価不飽和脂肪酸を多く摂取する。

問題 67. アナフィラキシーショックを伴う食物アレルギーを起こす食品はどれか。

- 1) 米
- 2) そ ば
- 3) 人 参
- 4) 大 根
- 5) さつまいも

問題 68. 貧血について正しいのはどれか。

- 1) 鉄欠乏性貧血は男性に多い。
- 2) 葉酸の欠乏で巨赤芽球性貧血になる。
- 3) ビタミンB<sub>12</sub>欠乏で再生不良性貧血になる。
- 4) 鉄欠乏性貧血の患者にはたんぱく質摂取を制限する。
- 5) 鉄欠乏性貧血の患者には症状が治まったら鉄剤投与を中止する。

問題 69. セルメディケーションとして個人の判断で、原則購入することができないのはどれか。

- 1) 医療用医薬品
- 2) 要指導医薬品
- 3) 一般用医薬品
- 4) 医薬部外品
- 5) ダイレクトOTC

問題 70. 経口医薬品が効率的に吸収される臓器はどれか。

- 1) 口 腔
- 2) 食 道
- 3) 胃
- 4) 小 腸
- 5) 大 腸

問題 71. シプロフロキサシン（ニューキノロン系合成抗菌剤）と牛乳・乳製品との相互作用はどれか。

- 1) シプロフロキサシンの抗菌活性が増強する。
- 2) シプロフロキサシンのAUCが増大する。
- 3) シプロフロキサシンの吸収が低下する。
- 4) カルシウムの吸収が増大する。
- 5) 乳糖の吸収で血糖値が上昇する。

問題 72. グレープフルーツジュースの併用で薬効が増強される医薬品はどれか。

- 1) シクロスポリン
- 2) アスピリン
- 3) ビタミンE
- 4) アセトアミノフェン
- 5) フェニトイン

問題 73. 薬物代謝酵素 (CYP) について正しいのはどれか。

- 1) 全ての臓器に同程度存在する。
- 2) 代謝には二酸化炭素が必要である。
- 3) 酵素にヘム鉄が含まれている。
- 4) 基質特異性がきわめて高いことが知られている。
- 5) ヒトでは6種類の分子種が報告されている。

問題 74. セント・ジョーンズワートについて誤っているのはどれか。

- 1) 抗不安、抗うつ作用を有している。
- 2) 効能を標榜しない限り、46通知で「非医」である。
- 3) メチルジゴキシンのAUCを増大させる。
- 4) 植物名(日本名)はセイヨウオトギリソウである。
- 5) CYP3A4およびCYP1A2を誘導する。

問題 75. 以下の文章で括弧の中に入る適切な語句はどれか。

一般に、用量・作用曲線はシグモイドを示すが、有効量の半量の用量を  
( ) と表す。

- 1) LD<sub>50</sub>
- 2) ED<sub>50</sub>
- 3) PD
- 4) PK
- 5) TG

問題 76. ワルファリンについて誤っているのはどれか。

- 1) 抗血液凝固作用を有している。
- 2) 納豆の摂取で薬効が低下する。
- 3) ビタミンKの摂取で薬効が増大する。
- 4) 低用量アスピリンの作用機序とは異なる。
- 5) EPAの摂取は血液抗凝固作用の増強の可能性はある。

問題 77. イソニアジド服用者がチーズの摂取で交感神経興奮症状が現れる可能性がある。交感神経興奮症状を惹起するのはどれか。

- 1) チロシン
- 2) チラミン
- 3) ヒスチジン
- 4) ヒスタミン
- 5) チミン

問題 78. 喫煙で気管支拡張薬（テオフィリン）の薬効が減弱する理由はどれか。

- 1) タバコ中のニコチンが気管を弛緩する。
- 2) 代謝酵素 CYP 1 A 2 の量を増加させる。
- 3) 喫煙はテオフィリンの吸収を抑制する。
- 4) タバコ中のタールとテオフィリンが反応する。
- 5) タバコ中のニコチンとテオフィリンの作用が拮抗する。

問題 79. 食品衛生法で規定していないものはどれか。

- 1) 食品添加物
- 2) 食品の腐敗
- 3) 有機農産物
- 4) 器具・容器包装
- 5) 輸入食品の届出

問題 80. 食品衛生行政の実務を担当しているのは誰か。

- 1) 衛生管理者
- 2) 食品衛生管理者
- 3) 食品衛生監視員
- 4) 消費生活専門相談員
- 5) 消費生活アドバイザー

問題 81. J A S 法に規定されていないものはどれか。

- 1) 日本農林規格の制定
- 2) 日本農林規格による格付
- 3) 日本農林規格による試験
- 4) 新開発食品の販売禁止
- 5) 飲食料品以外の農林物資の品質表示等の適正化

問題 82. 健康増進法に規定されていないものはどれか。

- 1) 保健指導
- 2) 受動喫煙防止
- 3) 不当な顧客誘引禁止
- 4) 特別用途表示
- 5) 特定給食施設

問題 83. 薬機法に規定されていないものはどれか。

- 1) 化粧品
- 2) 医療機器
- 3) 医薬部外品
- 4) 病者用食品
- 5) 再生医療等製品

問題 84. 景品表示法で規定されていないものはどれか。

- 1) 有利誤認
- 2) 優良誤認
- 3) 措置命令
- 4) 不当表示の禁止
- 5) クーリング・オフ

問題 85. 消費者安全法の目的で正しいのはどれか。

- 1) 消費生活における被害防止
- 2) 商品の適正な選択
- 3) 商品の不当表示防止
- 4) 商品の適正な流通
- 5) 飲食の危害発生防止

問題 86. 基準範囲を得るための基準個体の選別条件として正しいのはどれか。

- 1) 特別な既往歴がないこと。
- 2) 分娩後半年以上経過していること。
- 3) 病気であっても服薬中であること。
- 4) 妊娠経験のある人は対象とならない。
- 5) 1日に1～2本程度のわずかな喫煙者

問題 87. 健常成人血清成分で食後に低値を示すのはどれか。

- 1) TG (トリグリセライド)
- 2) グルコース
- 3) 遊離脂肪酸
- 4) インスリン
- 5) AST (アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ)

問題 88. メタボリックシンドロームについて誤っているのはどれか。

- 1) 動脈硬化を進展させる。
- 2) 心筋梗塞、脳卒中などの重篤な疾患への進展につながる。
- 3) 病初期から自覚症状が現れる。
- 4) 内臓脂肪症候群ともよばれている。
- 5) 生活習慣に起因する。

問題 89. 特定健診の検査項目はどれか。

- 1) 視力検査
- 2) 胃内視鏡検査
- 3) 血液検査
- 4) 便潜血検査
- 5) 虫卵検査

問題 90. 特定健診における保健指導の対象者にならないのはどれか。

- 1) 男性 腹囲 86 cm
- 2) 男性 腹囲 95 cm
- 3) 女性 腹囲 93 cm
- 4) 女性 腹囲 89 cm, BMI 24.5 kg/m<sup>2</sup>
- 5) 女性 腹囲 88 cm, BMI 25.5 kg/m<sup>2</sup>

問題 91. 糖尿病で正しいのはどれか。

- 1) 1型糖尿病はインスリンが分泌されない。
- 2) 糖尿病患者の多くは1型糖尿病である。
- 3) 2型糖尿病は自己免疫疾患が関与する。
- 4) 1型糖尿病は生活習慣が関与する。
- 5) 1型糖尿病は遺伝因子が関与する。

問題 92. 糖尿病の合併症として正しいのはどれか。

- 1) 副鼻腔炎
- 2) 網膜症
- 3) COVID-19 感染症
- 4) インフルエンザ
- 5) アレルギー

問題 93. 糖尿病診断において「糖尿病型」と判定されるのはどれか。

- 1) 尿糖陽性
- 2) 空腹時血糖 $\geq 110$  mg/dL
- 3) 75g O G T T 2時間値 $\geq 140$  mg/dL
- 4) 随時血糖値 $\geq 180$ mg/dL
- 5) H b A 1 c (N G S P)  $\geq 6.5$  %

問題 94. 脂質異常症のWHOタイプ分類で、カイロミクロンが高値となるのはどれか。

- 1) I 型
- 2) II a 型
- 3) II b 型
- 4) III型
- 5) IV型

問題 95. 尿酸について誤っているのはどれか。

- 1) ピリミジン体の最終代謝産物である。
- 2) 男性は女性に比べ高値である。
- 3) 高尿酸血症は腎障害の誘因となる。
- 4) 尿酸 7.0 mg/dL は高尿酸血症である。
- 5) 体細胞の崩壊で高値になる。

問題 96. 誤っているのはどれか。

- 1) 肥満には原発性肥満と二次性肥満がある。
- 2) 原発性肥満はカロリーの取り過ぎや体質に基づく肥満をいう。
- 3) 肥満はすべて病気である。
- 4) 肥満の約 80~90%は原発性肥満である。
- 5) 健康障害を有する肥満を肥満症という。

問題 97. 高血圧について正しいのはどれか。

- 1) 収縮期血圧 130 mmHg 以上である (WHO 診断基準)。
- 2) 拡張期血圧 90 mmHg 以上である (WHO 診断基準)。
- 3) 高年齢になるにつれて収縮期血圧はより低くなる。
- 4) 多くは二次性高血圧である。
- 5) 生活習慣病との関連性は少ない。

問題 98. 急性心筋梗塞で増加する血清成分はどれか。

- 1) アミラーゼ
- 2) クレアチニン
- 3) アルブミン
- 4) 尿素窒素
- 5) A S T (アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ)

問題 99. 骨粗鬆症について誤っているのはどれか。

- 1) 女性に多い。
- 2) 高齢者に多い。
- 3) 骨折のリスクが高まる。
- 4) 骨強度の低下による。
- 5) 生活習慣との関連性は少ない。

問題 100. 左記疾患により右記臨床検査値が低下するのはどれか。

- |                |                       |
|----------------|-----------------------|
| 1) 肝硬変         | アルブミン                 |
| 2) アルコール性肝炎    | $\gamma$ -G T (G G T) |
| 3) 急性膵炎 (発症早期) | アミラーゼ                 |
| 4) 急性肝炎        | A L T                 |
| 5) 胆石症         | A L P                 |